

就学児童（小学1～4年生）の保護者 様

浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査

<調査ご協力のお願い>

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成24年8月、国では「子ども・子育て支援法」をはじめとする子ども・子育て関連3法が成立し、質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供や地域の子ども・子育て支援を充実することを目的とした「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月からスタートしました。

浦安市では、平成26年度に「子ども・子育て支援法第61条」の規定に基づいて「浦安市子ども・子育て支援総合計画」を策定し、少子化対策や子育て支援を推進しているところですが、計画の中間年度である平成29年度に計画を一部見直しすることになりました。

そこで、計画の見直しにあたり、市民の皆様にご子育て支援事業の利用状況や子育てに関する生活実態についてのご要望・ご意見などを把握するため、「浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査」を実施することになりました。

この調査は、住民基本台帳の中から小学校1年生から4年生までのお子さんを無作為に500人抽出し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、市の計画の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他に漏れたり他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

平成29年10月

浦安市長 内田 悦嗣

○ 調査票記入にあたってのお願い ○

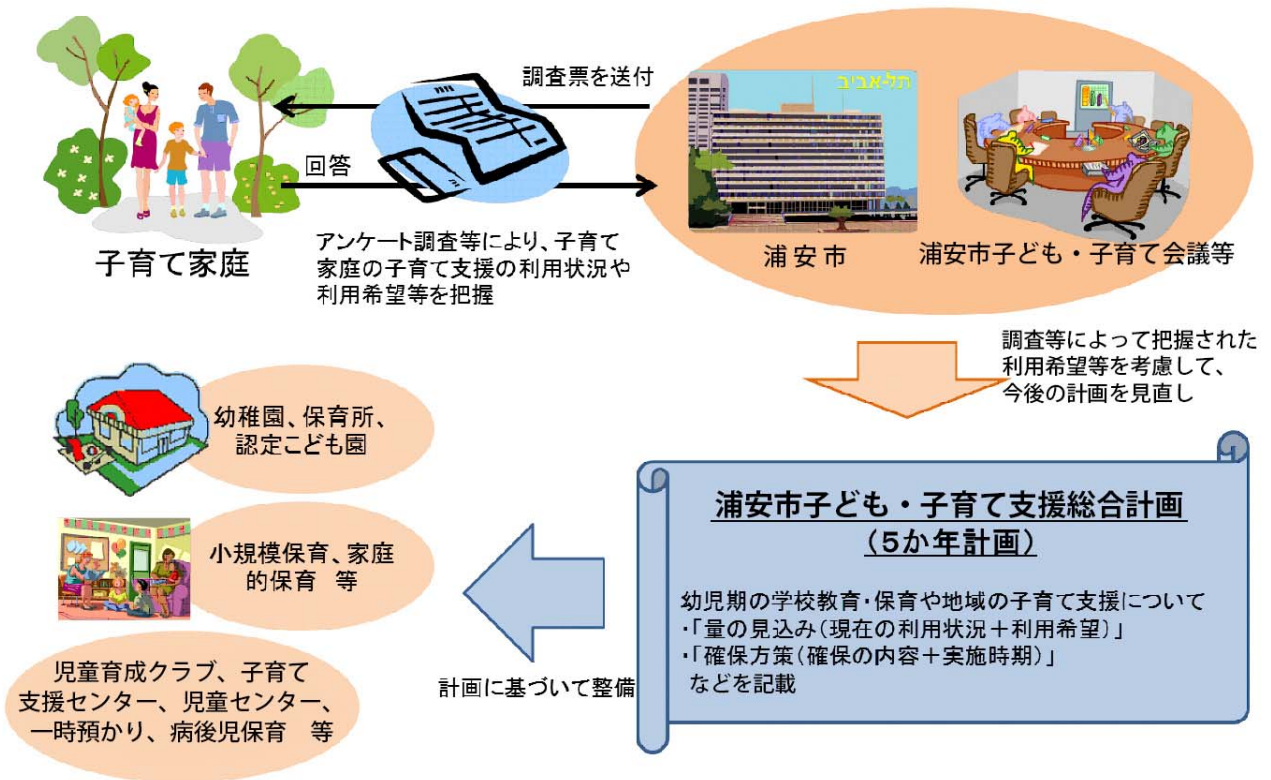
1. 調査票は、宛名のお子さんの保護者の方が記入するようお願いいたします。
2. 質問の中には、一部の方のみにおたずねするものがありますので、矢印や説明に注意してください。
3. 回答には、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。数字は、回答欄に枠（□）がある場合には一枠に一字を記入してください。また、「その他」を選択した場合は（ ）に、具体的な内容を記入してください。
4. 無記名のアンケートですので、住所、氏名を記入する必要はありません。返信用封筒にも記載しないようお願いいたします。
5. ご記入いただきましたら、調査票を同封の返信用封筒に入れ、そのまま切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

平成29年10月27日（金）までにご投函くださるようお願いいたします。

6. この調査について、ご不明な点やご質問がございましたら、下記へお問合せください。

【お問合せ先】 浦安市 こども部 こども課 少子化対策室
TEL 047-712-6428 FAX 047-304-1505
Email kodomo@city.urayasu.lg.jp

いただいた回答は、本市の子育て支援の充実に生かされます



このアンケート調査の集計結果は、浦安市子ども・子育て会議に諮り、平成26年度に策定した子ども・子育て支援総合計画の見直しを行うために活用します。アンケート調査の集計結果及び計画見直しの経過は、市のホームページなどでお知らせしていきます。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています。

- ※ なお、アンケートの対象となる施設・事業につきましては、市内の施設・事業に限ったものではありません。
- ※ ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、将来の施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。今後、ご利用の際には、利用時の状況に応じた施設や事業の希望に変更していただいて構いません。あくまで、現在の利用希望を伺うものです。

浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査【小学1～4年生の保護者】

1. お住まいの地区についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(あてはまる番号1つに○をつけ、カッコ内に丁目の数字を記入)

1. 当代島 (丁目)	6. 海楽 (丁目)	15. 日の出 (丁目)
2. 猫実 (丁目)	7. 東野 (丁目)	16. 明海 (丁目)
3. 堀江 (丁目)	8. 富岡 (丁目)	17. 高洲 (丁目)
4. 北栄 (丁目)	9. 弁天 (丁目)	18. 千鳥
5. 富士見 (丁目)	10. 美浜 (丁目)	19. 港
	11. 入船 (丁目)	
	12. 今川 (丁目)	
	13. 鉄鋼通り (丁目)	
	14. 舞浜 (丁目)	

2. 封筒のあて名のお子さんをご家族の状況などについてうかがいます。

問2 あて名のお子さんは何年生ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. 4年生
--------	--------	--------	--------

問3 あて名のお子さんを含めて、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの人数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	生まれ
---------	----------------------	----------------------	---	--------	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父親	2. 母親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を家庭内で主にしている方に○をつけてください。あて名のお子さんから見た続柄でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母とも同じぐらい	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母	5. その他 ()
--------------	-------	-------	--------	------------

問7 あなたの世帯全体の昨年1年間の年収(税込み)はおおよそいくらですか。(生活保護や年金等の金額も含みます)(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 100万円未満 | 6. 500万円以上750万円未満 |
| 2. 100万円以上150万円未満 | 7. 750万円以上1,000万円未満 |
| 3. 150万円以上200万円未満 | 8. 1,000万円以上2,000万円未満 |
| 4. 200万円以上250万円未満 | 9. 2,000万円以上 |
| 5. 250万円以上500万円未満 | 10. わからない |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族、友人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|---------|
| 1. 日常的に親族(祖父母等)にみてもらえる | ⇒ 問8-1へ |
| 2. 緊急時や用事がある際には親族(祖父母等)にみてもらえる | ⇒ 問8-1へ |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問9へ |
| 4. 緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問9へ |
| 5. いずれもない | ⇒ 問9へ |

■問8で「1. 日常的に親族(祖父母等)にみてもらえる」または「2. 緊急時や用事がある際には親族(祖父母等)にみてもらえる」を選ばれた方にうかがいます。

問8-1 お子さんを親族(祖父母等)にみてもらっている状況についてうかがいます。

(あてはまる番号1つに○)

- | |
|--|
| 1. 親族(祖父母等)の身体的・精神的な負担や時間的・金銭的制約を全く心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 親族(祖父母等)の身体的・精神的な負担や時間的・金銭的制約をほぼ心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 3. 親族(祖父母等)の身体的・精神的な負担や時間的・金銭的制約がやや心配である |
| 4. 親族(祖父母等)の身体的・精神的な負担や時間的・金銭的制約が大きく心配である |
| 5. その他() |

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人(場所)はありますか。また相談できる場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1. 配偶者 | 11. 教師 |
| 2. 実母 | 12. スクールライフカウンセラー |
| 3. 実父 | 13. 民生委員・児童委員 |
| 4. 義父母 | 14. 病院の医師・看護師 |
| 5. 子どもを介した友人 | 15. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 6. 「5」以外の友人 | 16. 市の保健師・助産師 |
| 7. 近所の人 | 17. 公民館 |
| 8. 児童センター | 18. 市の子育てケアマネジャー |
| 9. NPO・民間団体等 | 19. 相談できる人(場所)はない |
| 10. 保健所 | 20. その他(例:ベビーシッター・インターネット) |
| | () |

3. 封筒のあて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

■両親の就労状況についてうかがいます。
 (ひとり親家庭の方は、父親または母親の該当する欄についてご記入ください。)

問 10 現在の就労状況を(自営業、家族従事者含む)うかがいます。(それぞれあてはまる番号1つに○)
 ※ フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度の就労を指します。

父 親	母 親
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、育休・介護休業中ではない	3. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、育休・介護休業中である	4. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない	6. これまでに就労したことがない

→ 問 10-3 へ

■問10で「1.」～「4.」の「就労している」を選ばれた方にうかがいます。

問 10-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、通常、仕事のために家を出る時間と帰宅する時間をご記入ください。定まっていない場合は、比較的多い時間を、自宅勤務の場合は、仕事開始時間と仕事終了時間をご記入ください。

(時間は「18時30分ころ」(例)のように24時間制でお答えください。)

	父 親	母 親
週に何日仕事をしていきますか	週に <input type="text"/> 日	週に <input type="text"/> 日
1日あたりの就労時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
家を出る時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ころ	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ころ
家に着く時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ころ	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分ころ

■問10で「3.」または「4.」の「パートタイム、アルバイト等で就労している」を選ばれた方にうかがいます。
問10で「1.」または「2.」の「フルタイムで就労している」を選ばれた方は、問11へお進みください。

問 10-2 フルタイムへの転換希望等についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

父親	母親
1. 転換希望があり、実現できる見込みがある 2. 転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. 現在の就労を続けることを希望している 4. 現在の就労をやめて子育てや家事に専念したい	1. 転換希望があり、実現できる見込みがある 2. 転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. 現在の就労を続けることを希望している 4. 現在の就労をやめて子育てや家事に専念したい

■問10で、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」を選ばれた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

問 10-3 就労希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、該当する枠内には数字をご記入ください。

父親	母親
1. 就労の予定はない (子育てや家事などに専念したい) ⇒ 問11へ	1. 就労の予定はない (子育てや家事などに専念したい) ⇒ 問11へ
2. 1年より先で、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころ就労したい	2. 1年より先で、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころ就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい	3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

■問10-3で「2.」または「3.」を選ばれた方にうかがいます。

問 10-3-1 就労希望の形態はどのようなものですか。(あてはまる番号1つに○)

(パート、アルバイトを希望の方は1週あたり日数と1日あたり時間をご記入ください。)

父親	母親
1. フルタイムによる就労 (1週5日程度・1日8時間程度)	1. フルタイムによる就労 (1週5日程度・1日8時間程度)
2. パートタイム、アルバイト等による就労 (1週あたり〔 〕日・1日あたり〔 〕時間)	2. パートタイム、アルバイト等による就労 (1週あたり〔 〕日・1日あたり〔 〕時間)

4. 封筒のあて名のお子さんの放課後や土曜日の過ごし方についてうかがいます。

問 11 お子さんは、放課後や土曜日を主にどのように過ごしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友達と過ごす
2. 保護者や親族（祖父母等）と過ごす
3. 一人（または兄弟のみ）で過ごす
4. 習い事や学習塾に行く
5. 児童育成クラブ（学童クラブ）で過ごす ※1
6. 放課後異年齢児交流促進事業（子ども教室）で過ごす ※2
7. 児童センター等の児童施設で過ごす
8. 公民館、図書館、体育館などで過ごす
9. ファミリー・サポート・センターを利用する
10. その他（)

※1 「児童育成クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の見守りのもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、入会要件があります。また、一定の料金がかかります。

※2 「放課後異年齢交流促進事業」…就学した子ども達の通いなれた学校施設等を活用して、異年齢児間の遊びを通じた交流を促進し、子どもの自主性、社会性等を養うことを目的とし、児童の安全・安心な遊び場を提供するものです。

問 12 お子さんが放課後や土曜日を過ごすときに必要な場所・施設はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもが自由に、安全に遊べる広場や公園
2. 子どもが自由に遊べる屋内の施設（児童センターや青少年館、放課後異年齢児交流促進事業（子ども教室））
3. 保護者に代わって子どもの見守りをする施設（児童育成クラブ）
4. 塾や習い事の場
5. 自宅で過ごしているので場所・施設は特に必要ない
6. その他（)

■問13で「2. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問 13-4 児童育成クラブを利用されていない主な理由についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)
お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、児童育成クラブを知らなかったから
3. 就労しているが、児童育成クラブの開所時間が短いから
4. 就労しているが、利用料がかかるから
5. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
6. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
7. 就労しているが、他の施設に預けているから
8. その他 ()

■あて名のお子さんの放課後の過ごし方について、すべての方に希望をうかがいます。

問 14 浦安市では、各市立小学校で放課後異年齢児交流促進事業（※事業内容は5ページを参照）を実施していますが、その利用意向をうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

1. 現在利用しており、今後も利用したい
2. 現在利用していないが、今後は利用したい ⇒ 週に 日くらい
3. その他

問 15 放課後異年齢児交流促進事業については、下校時の子どもの所在確認の観点などから原則として、学校から一旦帰宅してからの利用となっておりますが、見直す必要があると思いませんか。あてはまる番号1つに○をし、その理由をご記入ください。

1. 見直す必要はない(理由:)
2. 見直す必要がある(理由:)

問 16 放課後異年齢児交流事業については、原則として長期休業期間や土曜日にはお昼休み時間(12:00~13:00)を設定し、お子さんは一旦帰宅してからの利用となっておりますが、見直す必要があると思いませんか。あてはまる番号1つに○をし、その理由をご記入ください。

1. 見直す必要はない(理由:)
2. 見直す必要がある(理由:)

問 17 あて名のお子さんの小学5年生以降の放課後の過ごし方についてどのようなことを望みますか。(あてはまる番号1つに○)なお、「1. 5年生以降も放課後児童クラブを利用したい」を選ばれた方は、枠内に何年生まで利用したいかご記入ください。

1. 5年生以降も児童育成クラブを利用したい ⇒ 小学校 年生まで利用したい
2. 放課後異年齢児交流促進事業を利用したい
3. クラブ活動や習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービスは特にない
5. その他

6. 地域の子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます。

問 18 下記の事業等について知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。事業の分野ごとに、A～Cについてお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①児童センター (健全な遊びを指導する施設)	1	2	1	2	1	2
②ファミリー・サポート・センター (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)	1	2	1	2	1	2
③MY浦安 (市内の子育て支援情報を提供するウェブサイト)	1	2	1	2	1	2
④こどもショートステイ (保護者の病気、出産、育児疲れ等で一時的にお子さんの養育が困難になった際に宿泊でお子さんを預けられる)	1	2	1	2	1	2
⑤子育て相談室・子育て総合窓口 (子育ての様々な相談に、市の子育てケアマネジャーが相談を受けるもの)	1	2	1	2	1	2
⑥家庭児童相談 (子どもを育てていくうえで様々な悩みや心配事について家庭相談員が相談を受けるもの)	1	2	1	2	1	2
⑦こども発達センター (保育士・臨床心理士・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士が、お子さんの心身の発達上でのさまざまな悩みや心配事の相談・訓練を行う)	1	2	1	2	1	2
⑧教育相談 (小・中学生の学習・進路・問題行動など学校生活に関する相談を受けるもの)	1	2	1	2	1	2
⑨まなびサポート相談 (発達・学習・コミュニケーションが気になる子どもの就学・進学などの相談)	1	2	1	2	1	2
⑩いじめ110番 (小・中学生のいじめ予防とその防止及びいじめ問題の早期解消を図るため、電話による相談を受けるもの)	1	2	1	2	1	2
⑪青少年相談 (青少年の問題行動や学校関係、家庭・自分自身のことなど青少年に関する様々な相談を受けるもの)	1	2	1	2	1	2
⑫ひとりじゃないよ -みんなで子育てハンドブック- (市で毎年発行している子育てに関する行政情報を掲載した冊子)	1	2	1	2	1	2

■問19-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方うかがいます。

問 19-1-1 その際、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思われましたか。

(あてはまる番号すべてに○)

また、その日数は年間でどれくらいありましたか。枠内に日数をご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の料金がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	⇒ 問20へ
2. できれば病後児保育施設等を利用したい	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	⇒ 問20へ
3. 利用したいとは思わない	⇒ 問19-2へ				

■問19-1-1で「3. 利用したいとは思わない」を選ばれた方うかがいます。

問 19-2 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の立地がよくない
4. 事業の利用時間帯がよくない
5. 事業の開設日がよくない
6. 利用料が高い
7. 利用のための手続きが面倒
8. 親が仕事を休んで対応すると思っている
9. 病児・病後児保育について知らない・わからない
10. その他 ()

■問19-1で「4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」～「10. その他」を選ばれた方うかがいます。

問 19-3 問 19-1 で「4.」～「10.」を選択した理由をうかがいます。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みが取れない	3. 休暇日数が足りないので休めない
2. 自営業なので休めない	4. その他 ()

8. すべての方に、あて名のお子さんの不定期な預かり事業の利用についてうかがいます。

問 20 あて名のお子さんについて、私用、出産や親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

また、1年間の利用日数(おおよそ)も枠内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. ファミリー・サポート・センター (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問21へ
2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (休日・夜間に一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問21へ
3. その他()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問21へ
4. 利用していない	⇒ 問20-1へ

■問20で「4. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 20-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	6. 利用のための手続きが面倒
2. 利用したい事業が地域にない	7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
3. 地域の事業の質に不安がある	8. 事業の内容がよくわからない・知らない
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	9. 家族の同意が得られない
5. 利用料がかかる・高い	10. その他()

問 21 あて名のお子さんについて、私用、出産や親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を枠内に数字でご記入ください。)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. その他()		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない		

問 25 子育ての中で、日頃悩んでいることや困っていることはどのようなことですか。(あてはまる番号3つまで○)

1. 子どもの健康、発育に関すること
2. 子どもの教育や学校に関すること
3. 子どもの友達づきあいに関すること
4. 子どもの不登校に関すること
5. 子どもとの接し方に関すること
6. 子どもと過ごす時間が十分に取れないこと
7. 子育てに関し、配偶者・パートナーの協力が得られないこと
8. 子どもに暴力をふるったりしてしまうこと
9. 子育てに関する相談をする人がいないこと
10. 子育てにお金がかかること
11. 家族や親戚と子育てに関する考え方が異なること
12. 育て方がこれでいいのか、自信がないこと
13. 保護者同士の関わり
14. 自分のための時間がとれないこと
15. 身近に友人・知人がおらず孤独感があること
16. 家から外に出る機会が少なく、社会とのつながりが薄れていると感じること
17. その他 ()
18. 特にない

問 26 子育てをする中で、子育ての辛さや不安感を解消するために、どのような支援・対策が必要だと思いますか。(あてはまる番号3つまで○)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 民生委員等による地域における子育て支援の充実 | 10. 父親の育児促進 |
| 2. 地域における身近な相談先の充実 | 11. 仕事と子育ての両立 |
| 3. 近隣の身近な支えあい | 12. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 4. 保育サービスの充実 | 13. 特別な支援を必要とした児童に関する対応の充実 |
| 5. 地域において親子が集える場の充実 | 14. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 6. 妊娠・出産に対する支援 | 15. 子育て支援情報の提供 |
| 7. 子どもの健康に関する情報提供 | 16. その他 |
| 8. 家事支援の充実 | () |
| 9. 外出支援の充実 | 17. 特にない |

問 27 浦安市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 子育てしやすいまちだと思う ⇒ **問27-1へ**
- 2. 子育てしやすいまちだと思わない ⇒ **問27-2へ**
- 3. どちらともいえない ⇒ **問28へ**
- 4. その他 () . . . ⇒ **問28へ**

■問27で「1. 子育てしやすいまちだと思う」を選ばれた方にうかがいます。

問 27-1 「子育てしやすいまちだと思う」理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 住環境が良い
- 2. 自然環境が良い
- 3. 交通機関が便利である
- 4. 保育サービスが充実している
- 5. 保育園、幼稚園などが利用しやすい
- 6. 職場と住居が近い
- 7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い
- 8. 近所づきあいや地域活動が盛んである
- 9. 子どもを介した友人と出会える場が充実している
- 10. 子育てに関する情報を得やすい
- 11. 事故や犯罪が少ない
- 12. その他 ()

■問27で「2. 子育てしやすいまちだと思わない」を選ばれた方にうかがいます。

問 27-2 「子育てしやすいまちだと思わない」理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 住環境が良くない
- 2. 自然環境が良くない
- 3. 交通機関が不便である
- 4. 保育サービスが充実していない
- 5. 保育園に空きがなく利用しづらい
- 6. 幼稚園の保育時間が短く利用しづらい
- 7. 職場と住居が遠い
- 8. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない
- 9. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
- 10. 子どもを介した友人と出会える場が充実していない
- 11. 子育てに関する情報を得にくい
- 12. 事故や犯罪が多く危険を感じる
- 13. その他 ()

問 28 市では、「浦安市子ども・子育て支援総合計画」により子育て支援の施策・事業を推進してきました。現在の子育て環境等をみたときに、それぞれの施策の推進状況の満足度、また、今後取り組む上で、それぞれの施策の重要性を選んでください。(項目ごと、満足度・重要性それぞれあてはまる番号1つに○)

	基本施策	満足度評価					今後の重要性				
		不満	←	→	満足	不要	←	→	重要		
1 安心して産み育てられる環境づくり	(1) 妊娠期からの切れ目のない支援体制について 子育てケアプラン作成、育児相談、子育て支援センターの充実、子育てポータルサイト「MY浦安」、子育てハンドブック配布など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(2) 母子の健康保持・増進や小児医療体制について 産前・産後サポート事業、産後ケア事業、乳児家庭全戸訪問、健康教育の実施、予防接種、予防接種スケジュール作成支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(3) 地域における子育て支援サービスについて 幼稚園子育てすこやか広場の実施、保育園園庭開放、子育てサロン(望海の街子育てサロン、ほのぼのタイムなど)など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 幼児期の教育・保育の充実	(1) 質の高い幼児教育・保育について 認定こども園・認可保育園の整備、保育士資格取得の支援、幼・保・小・中連携教育の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(2) 多様な保育サービスについて 一時預かり・病後児保育・延長保育・休日保育の充実、エンゼルヘルプサービス派遣、こどもショートステイ、ファミリー・サポート・センター事業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 次世代を担う子どもたちの教育、育成支援の充実	(1) 生きる力を育む学校教育環境について 学校適正配置の推進、小人数教育の推進、ふるさとうらやす立志塾の開催、体力向上推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(2) 放課後児童の居場づくりについて 児童育成クラブの整備・充実、児童センターの充実、放課後異年齢児交流促進、青少年館・青少年交流施設など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(3) 子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会について ふれあい体験「赤ちゃんとあそぼう」事業、ブックスタート事業、うらやすこども大学、こどもの広場、青少年リーダー育成、青少年交流活動センター(うら・らめーる)など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 すべての家庭が安心とゆとりを持って子育て支援の充実	(1) 障がいのある子どもや特別な支援が必要な子どもへの支援について こども発達センター、まなびサポートの推進、特別支援教育の推進、青少年サポート事業(相談・療育支援)など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(2) 子どもの権利擁護や児童虐待対策について DV対策推進、児童虐待を早期発見するための啓発活動、家庭児童相談、養育支援訪問、いじめ問題等対策など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(3) 子育て家庭への相談・支援について 多子世帯の保育料等の軽減支援、奨学支援金支給、ひとり親家庭への相談・生活支援、青少年相談事業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 地域で子どもを見守り大切にするまちづくりの推進	(1) 子どもの安全を見守る環境づくりについて 防犯ボランティアへの支援、移動防犯活動事業、学校等防犯対策、交通事故防止対策、薬物乱用防止等対策、子ども向け消費生活学習、青少年補導員活動など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(2) 子育て家庭を応援する地域づくりについて 子育て・家族支援者養成講座の実施、子育て支援パスポート、あかちゃんほっとすてーしょん設置など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(3) ワーク・ライフ・バランスの推進について 男女平等な待遇等の意識啓発、仕事と育児・介護の両立に関する意識啓発、女性の再就職支援講座開催や労働相談など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 29 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して、自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。